



憲法9条改定への 危険な新局面

共産党・志位^{委員長}が指摘

日本共産党の志位和夫委員長は11月18日、国会内で記者会見し、総選挙後の3つの動き（下記参照）をあげ「憲法9条改定への大変危険な新局面が生まれています」と指摘しました。

9条改憲めぐる 3つの動き

1, 岸田首相が“前のめり、発言、自民党の推進本部が実現本部に

——首相が改憲に向け「党内体制の強化と国会で議論を進めるよう指示した」と発言。その後、自民党の「憲法改正推進本部」が「憲法改正実現本部」に名称変更。

2, 敵基地攻撃能力の保有の検討、軍事費をGDP比2%にする動き

3, 日本維新の会と国民民主党が「憲法改正議論の加速」で合意

志位氏は、「この動きの狙いは、ずばり憲法9条改定の国会発議をやることにおかれています」と告発。総選挙で自民党が9条への自衛隊明記をはじめとする「改憲4項目」を公約し、維新も9条について「正面から改正議論を行います」と公約したことを指摘しました。

その上で「どの世論調査を見ても、改憲、ましてや9条改憲を国民は決して望んでいない」と強調。9条改憲の動きは、海外での自衛隊の武力行使の一切の制約を取り外し、海外で戦争する国づくりを進めるものであり、国民が望んでいる方向では決してないことを指摘しました。

中国には国際法にもとづく冷静な外交的批判こそ。軍事対軍事では悪循環に

志位氏は、改憲勢力が、中国を念頭に「日本を取り巻く安全保障環境が厳しい」「それに備える」と口癖のように発言していることをあげ「中国の覇権主義的な行動には、国際法に基づいた冷静な外交的な批判で包囲していくことが大事であり、軍事に軍事で構えれば軍事対軍事の悪循環をつくりだし、東アジア地域の平和と安定にとって重大な逆流と危険をつくりだすこととなります」と指摘。「9条改憲を許すな」「9条を生かした平和外交を」の一点で「草の根からの大運動を起こしていくことを強く呼びかけたい」と提起し、「党として運動の先頭に立って奮闘する決意です」と語りました。

記者会見の動画もあります→→



草の根から「改憲許すな」の大運動を

9条改憲の危険な新局面を直視したとりくみが必要です。「9条改憲を許すな」、「9条を生かした平和外交を」の一点で、日本共産党は、国民のみなさんと力をあわせ奮闘する決意です。



参議院議員（東京選挙区選出）

やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2021年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可



憲法9条改定への 危険な新局面

共産党・志位^{委員長}が指摘

日本共産党の志位和夫委員長は11月18日、国会内で記者会見し、総選挙後の3つの動き（下記参照）をあげ「憲法9条改定への大変危険な新局面が生まれています」と指摘しました。

9条改憲めぐる 3つの動き

1, 岸田首相が“前のめり、発言、自民党の推進本部が実現本部に

——首相が改憲に向け「党内体制の強化と国会で議論を進めるよう指示した」と発言。その後、自民党の「憲法改正推進本部」が「憲法改正実現本部」に名称変更。

2, 敵基地攻撃能力の保有の検討、軍事費をGDP比2%にする動き

3, 日本維新の会と国民民主党が「憲法改正議論の加速」で合意

志位氏は、「この動きの狙いは、ずばり憲法9条改定の国会発議をやることにおかれています」と告発。総選挙で自民党が9条への自衛隊明記をはじめとする「改憲4項目」を公約し、維新も9条について「正面から改正議論を行います」と公約したことを指摘しました。

その上で「どの世論調査を見ても、改憲、ましてや9条改憲を国民は決して望んでいない」と強調。9条改憲の動きは、海外での自衛隊の武力行使の一切の制約を取り外し、海外で戦争する国づくりを進めるものであり、国民が望んでいる方向では決してないことを指摘しました。

中国には国際法にもとづく冷静な外交的批判こそ。軍事対軍事では悪循環に

志位氏は、改憲勢力が、中国を念頭に「日本を取り巻く安全保障環境が厳しい」「それに備える」と口癖のように発言していることをあげ「中国の覇権主義的な行動には、国際法に基づいた冷静な外交的な批判で包囲していくことが大事であり、軍事に軍事で構えれば軍事対軍事の悪循環をつくりだし、東アジア地域の平和と安定にとって重大な逆流と危険をつくりだすことになります」と指摘。「9条改憲を許すな」「9条を生かした平和外交を」の一点で「草の根からの大運動を起こしていくことを強く呼びかけたい」と提起し、「党として運動の先頭に立って奮闘する決意です」と語りました。

記者会見の動画もあります→→



草の根から「改憲許すな」の大運動を

参議院議員（東京選挙区選出）

やまぞえたく



山添 拓



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党